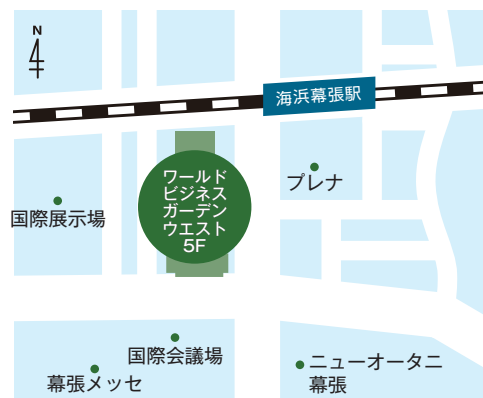




株式会社 ビーエムシー

〒261-7105 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1
WBGマリブウエスト5階
TEL 043-297-0207



bmc-hashimori.jp



株式会社 ビーエムシー

橋りょうメンテナンスコンサルタント

調査・診断 / 補修設計・施工管理

鉄道橋の未来を、技術でつなぐ。

持続可能な社会インフラの 長寿命化推進

橋りょうの『調査・診断、補修設計・施工管理』まで
ワンストップ業務として承ります

社長あいさつ



弊社は、1987年に創業した鋼製橋りょうメンテナンスを専門とする
コンサルタンツです。主に鉄道橋りょうの専門技術者が中心となり、
レベルの高いメンテナンス技術と知識、経験知を次世代に継承し、現
場に活かしていくことを理念として設立しました。

昨今においては、社会インフラの長寿命化が重要視され、老朽化へ
の備え、長寿命化への取組みが進められております。弊社はその先が

けとなり『橋守』としての役割を担い、JR各社や他の鉄道事業者、自治体、地域企業に対し、
橋りょうの調査・診断、維持管理の処方箋である「橋守カルテ」の作成、補修設計・施工管理、
橋りょうメンテナンス技術指導、BMCシステム販売・計測など、持続可能な社会インフ
ラの長寿命化に取り組んで参ります。

橋りょうの調査・診断、補修設計・施工管理まで一貫して承りますので、ご用命賜りた
くどうぞよろしく願いいたします。

代表取締役社長 **土屋尚登**

会社運営

企業理念

「橋守精神」で培った技術を継承し、お客様から信頼される『橋りょうメンテナ
ンス技術のオンリーワン企業』として、社会に貢献します。

経営理念

- (1) 橋りょうを自分のものとして調査・診断し、橋守精神を活かした対策工の提
案により、**持続可能な社会インフラの長寿命化**を推進します。
- (2) 『**技術と信頼**』をお客様にお約束するとともに、社員一人ひとりがより高い
品質とサービスを提供し、企業価値の向上を目指します。
- (3) 働く社員が活き活きとした未来ある企業として、健全経営と社員の幸福を実
現します。

行動指針

- (1) 企業の原点は「**安全、技術、品質**」であり、最優先で取り組みます。
- (2) 鋼鉄道橋りょうの**メンテナンス技術（鉄桁の調査・診断・補修設計が当社の強み）**
を基軸としつつ、ワンストップ事業の基盤拡大により、最大価値を生み出します。
- (3) 現場では『**良く見て把握し**』、正しく評価して橋守精神を対策工に反映させ、
橋りょうの長寿命化を支援します。
- (4) お客様の意図する仕様と要件を正しく理解し、手戻りのない成果品を提供
し、不適合成果品の最小化に努めます。

はしもり

「橋守精神」

「橋守精神」

『橋りょうを自分のものとして愛情と責任感を持って見守り、手当する』

（創設者 阿部允）

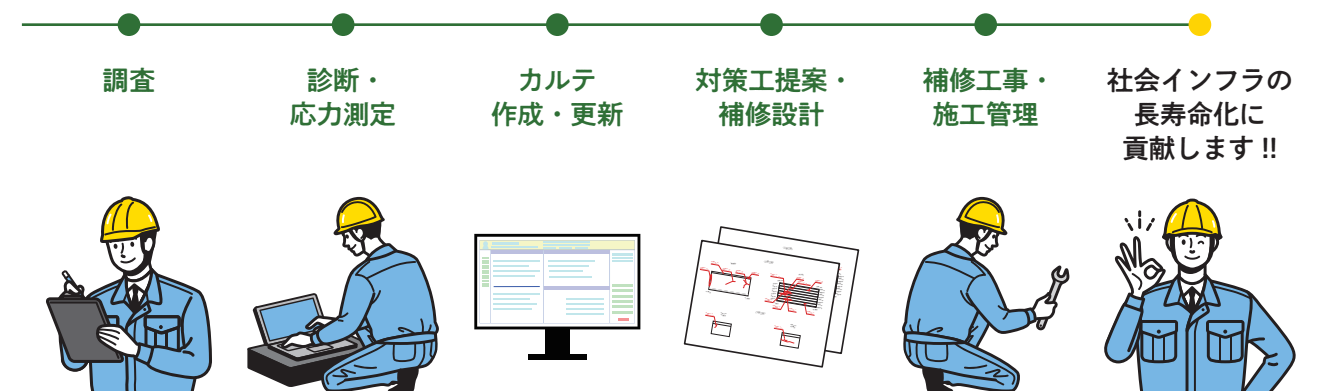
〔解説〕

橋守とは、常に構造物に寄り添い、見守り、その変化を捉えて、何か異常があれば専門技術者（専門医）に相談し、手当する。
“子供に寄り添う母親”のような存在であり、これが橋守精神のゆえんである。

この「橋守」に専門技術力を身に着けた技術者（専門医）が株式会社BMCの社員であり、事業者から信頼される存在でありたい。
（常務取締役 小芝明弘）

当社の業務サイクル

『調査・診断、補修設計・施工管理』まで



実務経験豊富な測定・診断システムの提供、丁寧な技術支援

- システムの提供（販売、レンタル）
鋼橋診断、実橋測定システム（橋守システム）、JR各社導入済み
- 光学式動的XY方向変位計、疲労損傷度、異常変位検知モニタリングセンサー等の開発
- 橋りょうメンテナンス技術開発の支援業務受注多数



紹介 BMCシステム ★コンパクト新型発売!! (2021.7)



橋りょう 応力・変位・加速度測定

使用実績 20,000橋以上

簡単・小型・軽量・発電機不要

カタログ
ご用命下さい。



調査から補修工提案・修繕まで 維持管理業務の一貫性

- 調査・診断から補修設計・施工管理までを一貫した業務の実績多数
- 既存の検査データ分析、メンテナンス戦略の提案多数



会社概要

会社名(商号)	株式会社ビーエムシー（英表記：Bridge Maintenance Consultant） 代表者：代表取締役社長 土屋尚登
本社所在地	〒261-7105 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブウエスト5階 電話：043-297-0207
主な事業	鉄道橋りょうのメンテナンス事業（調査、診断、補修設計・施工管理）
会社設立	1987年12月17日
資本金	128.3百万円
主な取引先	JR東日本、JR東海、JR西日本、JR東日本コンサルタンツ、JR東海コンサルタンツ、JR西日本コンサルタンツ、JR九州コンサルタンツ、レールテック、日本コンサルタンツ、広成建設、交通建設、仙建工業、J-BISメンテナンス、第一建設工業、大鉄工業、鉄建建設、東鉄工業、ユニオン建設、防災科学技術研究所
従業員数	役員・従業員：28名（2025年8月1日時点）

主な沿革

- 1987年 ● 鉄道総合技術研究所の鋼橋メンテナンス専門技術者が「株式会社橋りょうメンテナンスコンサルタント」を設立し営業開始（12/17）創設者 阿部允
- 1992年 ● タイ国鉄より橋梁調査研修業務を受注
- 1993年 ● 橋りょう定量的診断システム開発 新幹線をはじめ、全国の鉄道橋で診断実施
中国鉄道院より橋梁調査業務を受注
- 1994年 ● 社名を(株)橋りょうメンテナンスコンサルタントから(株)ビーエムシーへ変更（4/1）
- 1996年 ● ベトナム国鉄より橋梁調査業務を受注
- 1998年 ● 千葉県の創造法認定、中小企業事業団の日本版SBIR認定
- 2000年 ● インドネシア鉄道より橋梁調査業務を受注
- 2001年 ● 橋りょう維持管理に関するビジネスモデル特許取得
- 2003年 ● 経済産業大臣表彰「産業財産権制度活用優良企業」を受賞
- 2006年 ● 「橋守カルテ」を考案 JR各社より作成業務を受注
- 2012年 ● インド国鉄より橋梁調査業務を受注
- 2015年 ● ミャンマー鉄道より橋梁調査業務を受注
- 2018年 ● 土木学会「田中賞（業績部門）」阿部允が受賞
- 2022年 ● 土木学会「インフラメンテナンス マイスター賞」阿部允が受賞